

難病患者支援従事者研修（難病相談支援センター職員研修）

SB0s	科目及び講義課題	講師名	時間数		
			集合	オンライン	遠隔
1. 難病対策に関する医療・保健・福祉制度の最新の動向について説明できる。	1 難病対策に関する医療・保健・福祉制度 1) 難病対策・小児慢性特定疾患, 制度, 法律 2) 障害者対策 3) 障害者雇用制度 4) スモン, CJD, SJS	厚生労働省 厚生労働省 厚生労働省 厚生労働省		A 0.9 A 0.4 A 0.5 A 0.3	
2. 相談・援助の技術を身につけ、患者・家族等と良好な関係を築くうえでの留意点・ポイントについて説明できる。	2 難病患者に対する相談・援助の技法, カウンセリング技法, 演習, その他 1) 相談・援助の技法 2) 演習・意見交換	外部講師 外部講師		A 1 B 1	
3. 難病患者の就労や職業生活における課題、および、地域との関係機関との連携について理解し、説明できる。	3 難病患者の就労・職業生活支援 1) ロールプレイによる難病患者の就労支援の事例検討 2) 就労支援のための地域連携の取り組み	外部講師 外部講師		A 1 B 1	
4. 相談・支援における情報の記録の意義を理解し、適切な記録方法を説明できる。	4 難病患者の就労・職業生活支援 1) ロールプレイによる難病患者の就労支援の事例検討 2) 就労支援のための地域連携の取り組み	外部講師 外部講師		A 1 B 1.5	
5. その他	5. 修了時評価（研修の振り返り～到達度の自己評価）	主任・副主任		E 1	
		小計	0	9.6	0
時間数	集合	A 5.1 B 3.5 C D E 1.0		合計	9.6
	オンライン	A B C D E			
	遠隔	A B C D E			

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）